

2021年11月2日

香港への宮城県産キャベツの輸出について

東北経済連合会（会長：海輪 誠）では、九州経済連合会と連携し、九州の輸出商社「九州農水産物直販株式会社」を通じて、香港地場系大手小売グループである香港 Dairy Farm グループへの東北・新潟産品の輸出事業に取り組んでいます。

当会がこの輸出商社と「JA全農みやぎ」を結びつけたことにより、今般、宮城県産キャベツ630ケース（8玉/1ケース、40フィートコンテナ1本分）の香港への輸出が実現いたしましたのでお知らせします。

輸出されるキャベツは、「JA全農みやぎ」の扱うJAみやぎ登米産の秋冬キャベツです。ずっしりと重く、葉の巻きがしっかりとした品種のため、輸送時に傷みにくい秋冬キャベツを求める「九州農水産物直販株式会社」と成約に至りました。「JA全農みやぎ」において、キャベツの香港への輸出は初となります。

「九州農水産物直販株式会社」では、香港から通年で引き合いがあるキャベツの安定供給を図るため、今回の実績も踏まえて来季以降の更なる取引拡大も検討していることから、当会においても今後の継続取引につながるよう支援してまいります。

当会では引き続き関係機関との連携により、魅力ある東北・新潟産品の輸出拡大に取り組み、当会のビジョン「わきたつ東北」実現の加速化につなげてまいりたいと考えております。

なお、現地取材をご希望の方は、以下の連絡先へお問い合わせください。

- ・連絡先：JA全農みやぎ 園芸・生産振興部 園芸販売課
矢口聡 様・齋藤俊樹 様
TEL：022-782-3350
- ・作業日程：2021年11月8日（月） 9:00～16:00 検品・箱詰め
2021年11月9日（火）14:00～15:00 出荷

以 上



<圃場風景>

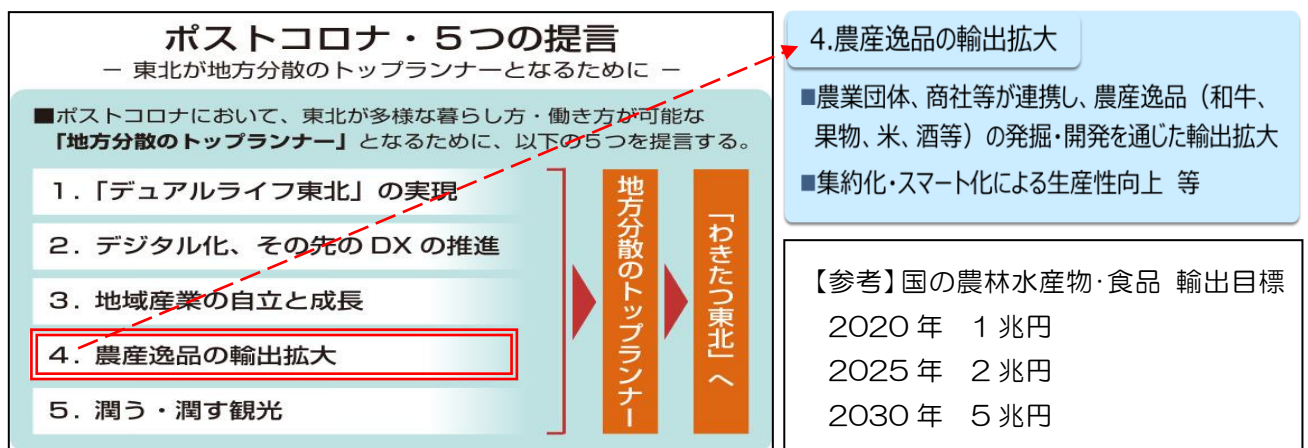


<出荷されたキャベツ>

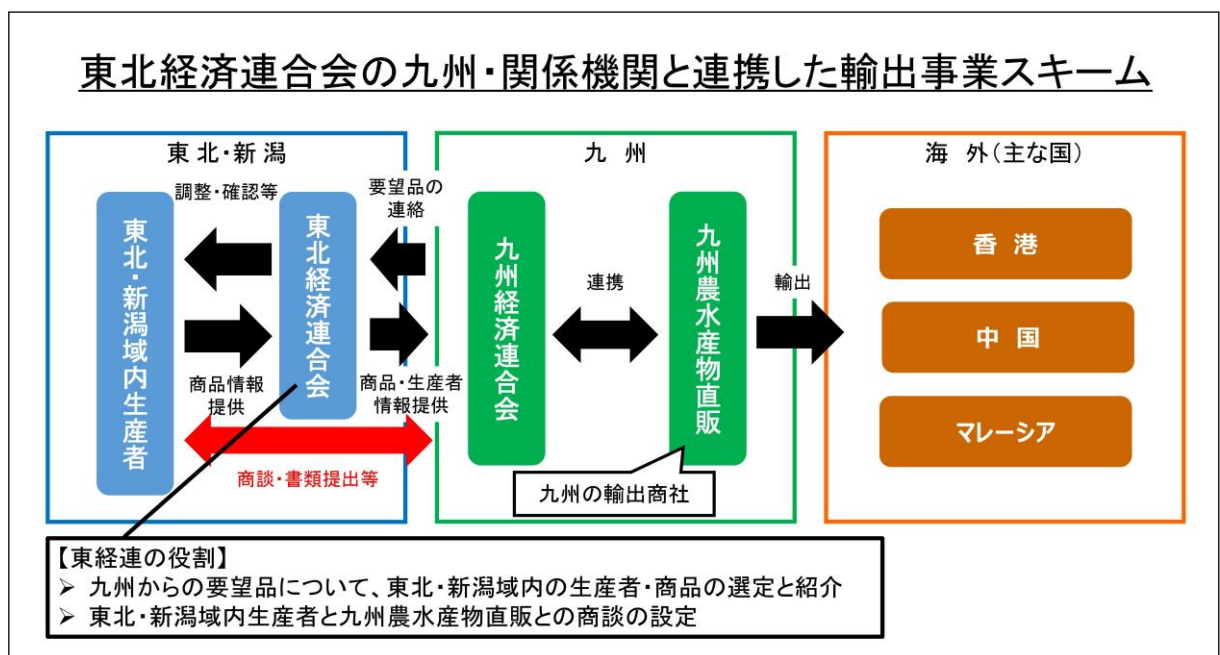
東北経済連合会の輸出事業の概要

1. 輸出事業の位置付け

- ・東北経済連合会では、「ポストコロナ・5つの提言」に掲げる「提言4. 農産逸品の輸出拡大」に向けて取り組みを展開している。
- ・輸出拡大は、人口減少下で地域経済の縮小が見込まれる中、東北・新潟の基幹産業の一つである第一次産業の活性化により、所得の向上や雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資するものと考えている。



2. 事業スキーム図



3. 案件の概要

品 目	キャベツ
ロ ッ ト	630 ケース（1 ケース 8 玉）
販 売 者	J A全農みやぎ
輸 出 商 社	九州農水産物直販㈱
輸 出 先	香港 Dairy Farm グループ

4. 東北経済連合会のこれまでの輸出支援実績について

年月	輸出先	産地	品目	量
2019 年 7 月	香港	山形県	メロン	300 ケース(1 ケース 5 玉)
2021 年 2 月	香港	宮城県	サツマイモ	300 ケース(1 ケース 10kg)
2021 年 4 月	香港	宮城県	サツマイモ	300 ケース(1 ケース 10kg)
2021 年 7 月	香港	山形県	メロン	48 ケース(1 ケース 5 玉)
2021 年 8 月	香港	青森県	モモ	96 ケース(1 ケース 5～6 玉)
2021 年 10 月	マレーシア	宮城県	魚肉ソーセージ	22 ケース(1 ケース 40 パック)
2021 年 11 月 ～2022 年 3 月	香港	宮城県	サツマイモ	約 120 トン（1 ケース 10kg 約 12,000 ケース）
2021 年 11 月	香港	宮城県	キャベツ	630 ケース(1 ケース 8 玉)

【参考 1】九州農水産物直販株式会社について

会 社 名	九州農水産物直販株式会社
代 表 者	小田 保（元九州経済連合会 農林水産部長）
所 在 地	福岡市博多区博多駅前 2 丁目 1 2 番 1 0 号
設 立	2015 年 8 月 28 日
資 本 金	1,890 万円
業 務 内 容	農水畜産物の輸出入ほか
株 主	JA 宮崎経済連、麻生、JR 九州、九電工、エスジーグリーン ハウス、日本通運、三井住友信託銀行

【参考 2】香港 Dairy Farm グループについて

会 社 名	Dairy Farm international Holdings（本社：香港）
主 要 株 主	Jardine Matheson Holdings
創 業	1886 年
年 商	約 1 兆 7,000 億円※
店 舗 数	約 5,500 店舗（香港 約 1,300 店舗）※
うちスーパーマーケット	約 2,000 店舗（香港 約 300 店舗）
業 種	リテール販売

※年商、店舗数はコンビニ等含む食品部門の数値